

特別史跡加曽利貝塚のさらなる解明に向け、新たに発掘調査を開始します！**～半世紀ぶりに北貝塚の調査がスタート～**

千葉市では、平成29年度から特別史跡加曽利貝塚の本格的な発掘調査を継続して実施してきました。令和4年度までの2期6年間におよぶ南貝塚の調査では、縄文時代晩期の集落と大型住居跡の存在が明らかになり、中央窪地と貝層の関係についても大きな成果が得られました。

今年度からは、第3期調査として新たに地点を移し、57年ぶりにもなる北貝塚の本格的な発掘調査の1年目が、9月19日（火）から開始しますので、お知らせします。

1 趣旨・目的**<経緯>**

平成29年3月に、これまでの加曽利貝塚の発掘調査の成果を取りまとめた「史跡加曽利貝塚総括報告書」を刊行し、加曽利貝塚の全体像を示すことができた。一方で、集落と貝層の変遷の把握をはじめ、新たに解明すべき課題も浮き彫りになった。

そこで、加曽利貝塚の構造や形成過程を解明するため、平成29年度から、第1・2期調査として南貝塚の本格的な発掘調査を継続して実施してきた。令和4年度で発掘調査が完了し、大きな成果が得られたことから、令和5年度からは「特別史跡加曽利貝塚発掘調査計画」（令和4年3月）に基づき新たな地点の調査に着手する。

<目的>**(1) 過去の調査区の位置確認**

昭和37（1962）年に発掘された第1次調査第2地点では、縄文時代後期（今から約4,000年前）の竪穴住居跡や5体の埋葬人骨が検出されている。しかし、過去の調査地点のおおよその位置は推定されているものの、正確な位置が把握できていないことから、過去の調査区の位置確認を行う。

(2) 遺構の確認

北貝塚の過去の調査では、詳しい時期のわからない遺構が多く、正確な集落像を描くことができていない。特に、第1次調査第2地点では、埋葬人骨と遺構や貝層との関係が捉えきれていない。したがって、北貝塚の集落構造を明らかにするため、埋葬人骨の発掘地点（第1次調査第2地点）と3区Cトレンチ（第4次調査）の東端を結ぶ調査区を設定し、貝塚の内側（中央窪地側）を中心に遺構の分布状況を確認する。

(3) 貝層の分布と時期の確認

北貝塚は、縄文時代中期（今から約5,000年前）に属する貝塚として広く知られている。しかし、昭和37（1962）年の調査（第1次調査）では、縄文時代後期（今から約4,000年前）の竪穴住居跡が検出されており、貝層の形成時期が後期にまでおよぶ可能性が高い。そのため、貝層の分布範囲を時期ごとに正確に把握し、貝層形成の変遷を確認するための判断材料を得ることを目的とする。

2 実施概要

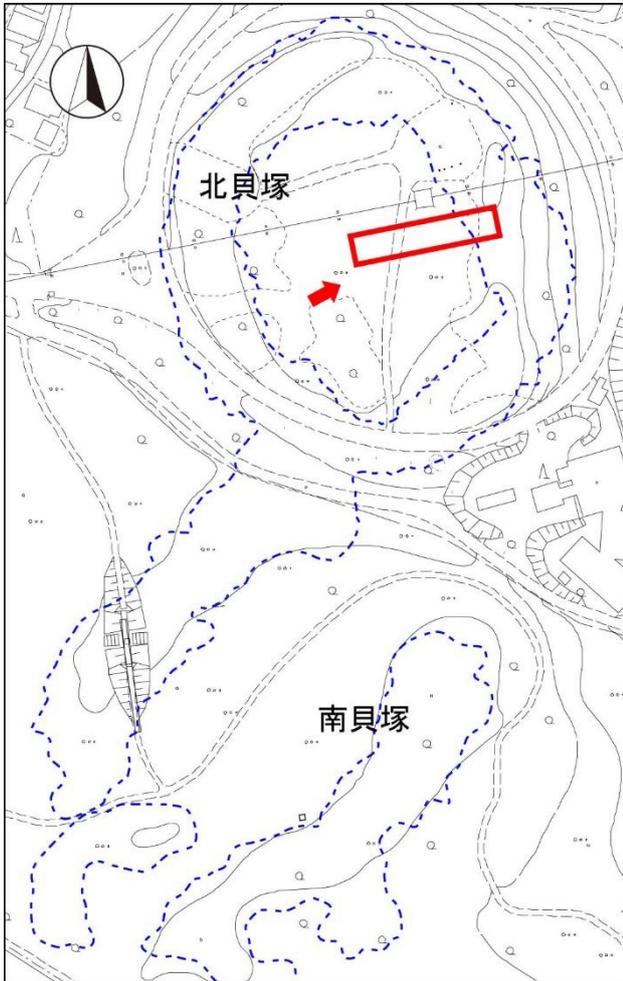
(1) 調査期間

令和5年9月19日(火)～11月11日(土) 9:00～16:00

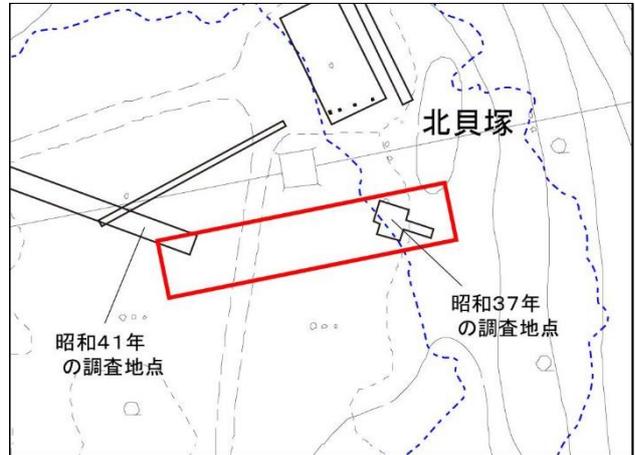
※日・月曜日、祝日、および雨天の場合は調査休止。

(2) 調査場所

特別史跡加曾利貝塚 北貝塚 500m² (下記位置図赤枠範囲)



令和5年度の発掘調査地点 (□: 調査地点)



令和5年度の発掘調査地点 (拡大)



現地の様子 (左図の矢印方向から)



昭和37年の人骨調査風景 (1)



昭和37年の人骨調査風景 (2)

(3) 調査内容

- ア 昭和37(1962)年の第1次調査第2地点の位置確認および再発掘
- イ 昭和41(1966)年の第4次調査3区Cトレンチの位置確認
- ウ 調査範囲内の遺構の分布状況の確認
- エ 調査範囲内の貝層の分布範囲と時期の確認

(4) 調査工程(予定)

- ア 準備作業 8月下旬から
- イ 調査開始 9月19日(火)から
- ウ 過去の調査区の位置確認 9月下旬から
- エ 昭和37年調査区の再発掘 9月下旬から
- オ 排出土のフルイがけ作業 9月下旬から
- カ 遺構の確認・調査 10月上旬から
- キ 記録作業等の終了 11月10日(金)
- ク 現地説明会 11月11日(土)
- ケ 埋戻し 11月中旬から
- コ 撤去作業 11月下旬

(5) 調査実施機関

千葉市教育委員会文化財課

職員3人・発掘調査員2人・作業員9人 計14人体制

3 見学者への対応

発掘調査に関して広く知っていただくため、職員によるガイドや説明会等を現地で開催する。

(1) 学芸員(発掘調査担当職員)による現地ガイド「フィールド・トーク」

- ア 開催日時
調査期間中における発掘実施日の14:00～14:15
※調査休止日、雨天中止の場合を除く。

- イ 内容
調査成果の説明

- ウ 参加方法
参加無料、事前申込不要

(2) 現地説明会(令和5年度調査成果の速報)

- ア 開催日時
11月11日(土) ①10:00～10:30 ②10:30～11:00
③11:00～11:30 ④11:30～12:00
⑤13:00～13:30 ⑥13:30～14:00
⑦14:00～14:30 ⑧14:30～15:00
⑨15:00～15:30

- イ 内容
(ア) 遺跡の説明、調査の目的の説明
(イ) 調査成果の説明
- ウ 参加方法
事前申込制

エ 申込方法

必要事項のほか、参加人数（1通5人まで）、希望時間帯を第2希望まで明記して、下記のいずれかで申し込み。10月31日（火）必着。

（ア）電子申請（ちば電子申請サービス【千葉市】）

【URL】 https://apply.e-tumo.jp/city-chiba-u/offer/offerList_initDisplay

（イ）往復はがき

【送付先】〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1
千葉市教育委員会文化財課



（ウ）電子メール

【送信先】 kasori.jomon@city.chiba.lg.jp

4 情報発信

ホームページおよび現地掲示板で情報を定期的に発信する。

（1）以下の加曽利貝塚博物館ホームページの「発掘調査日誌」ページで、随時、発掘調査の様子を発信する。 ※随時更新

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/kasori/research/investigation.html>



（2）現地掲示板 ※毎週更新

ア 設置場所

発掘調査地点脇

イ 掲示内容

（ア）発掘調査の目的、概要

（イ）前週までの調査成果

（ウ）今週の調査予定

5 報道機関向け現地レクチャーの開催

現地において、報道機関向けのレクチャーを開催する。

（1）スケジュール等

ア 日時

令和5年10月下旬

イ 内容

調査成果の説明と現地説明会の案内を行う。

（2）取材申込等

現地でのレクチャー等への参加を希望される方は、実施日の10:00までに文化財課（電話245-5960）へ事前にご連絡ください。

※レクチャー当日の集合場所 加曽利貝塚博物館入口

（3）その他

現地説明会の詳細と併せて、10月中旬に別途周知予定。